

Aさんは、児童生徒の実態に応じて、年間指導計画で下学年の内容を設定しています。

学習活動(指導内容・方法)設定シート 活用例

【指導の形態】 教科別の指導 算数		【単元(題材)名】 Aさん 第4学年 およその数の使い方を考えよう Bさん 第3学年 大きい数の筆算を考えよう		【時数】 6年生(8時間) 3年生(8時間)	
【指導の期間】 9月～10月		【学部・学年・学級】 特別支援学級(知的障害) Aさん 6年生 Bさん 3年生		Step 1	
個別に設定	氏名	【各教科の目標及び内容】 (育成を目指す資質・能力)	【学んだことを生かしている姿】	【場・人・もの】	【学習活動】 (指導内容・方法)
	グループでも可	Step 3	Step 2		Step 4
	Aさん 6年生	・第4学年 A 数と計算 (2) 概数と四捨五入 (ウ) 四則計算の結果の見積もり	・スーパーで好きなお菓子を選ぶ。 ・家族からもらったお金で、好きなお菓子を買えるように値段の見当を付ける。	場:スーパー 人:家族 もの:お金,お菓子	・教師から500円を受け取る。 ・仮想店舗で、お菓子や値札を見ながら見当を付けて、予算内で商品を選ぶ練習をする。
	Bさん 3年生	・第3学年 A 数と計算 (2) 加法, 減法 (ア) 3位数や4位数の加法, 減法の計算の仕方	・スーパーで購入する商品の金額を計算して求めることができる。	場:スーパー もの:お金, 商品	・仮想店舗で、購入する商品の金額を筆算で計算して求める。
集団で設定	【主な学習活動】(指導内容・方法)			【指導体制】	【時数】
	1. 個に応じた教材・教具を使って計算の仕方を知る。 2. 教室の仮想店舗で客役と店員役となり、学習したことを生かして計算する。 Aさん:仮想店舗の客となり、様々な条件(金額や購入するもの)を設定し、計算をして見当を付けながら購入するものを選ぶ。 Bさん:仮想店舗の店員となり、客が購入する商品の合計やおつりを計算して求める。			Step 5	個別指導 7 一斉指導 1